

令和2年度

# 佐倉市立公民館のまとめ

佐倉市立公民館

# 目 次

1. 佐倉市の公民館	1
2. 令和2年度教育目標	2
3. 公民館運営審議会	9

## 中央公民館

佐倉地区の概要	1
1. 公民館運営計画	2
2. 公民館利用状況	3
事業報告	4
1. 家庭教育事業	6
2・3歳児親子運動教室	6
家庭教育共通講座「親子で食育講座」(仮称)	6
2. 青少年教育事業	6
子どもゼミナール	6
3. 成人教育事業	7
地域づくり講座	7
健康増進教室	7
千葉県文書館出前講座 歴史講座「江戸時代の武家と行列」	7
四年制高齢者大学校「佐倉市民カレッジ」	7
佐倉学講座「印旛沼」(仮称)	7
佐倉学講座 ユーチューブ配信 成田参詣記にみる臼井・佐倉	7
佐倉学講座 城下町新町散策	8
佐倉学講座「古今佐倉真佐子」関連事業	8
佐倉学講座 ユーチューブ配信 野村胡堂『町人十萬石』	8
佐倉学講座 ユーチューブ配信 野村胡堂『町人十萬石』番外編 野村胡堂『町人十萬石』が佐倉市民カレッジ卒業生「いーな会」有志により 復刻されるまで	8
印旛沼公開講座	9
4. 団体育成事業	9
佐倉地区子ども会育成会連絡協議会	9
佐倉民話を語るボランティア派遣事業	9
グループ懇談会	9
調理室利用者懇談会	9
5. 広報事業	10
ホームページ	10
SNS	10
ユーチューブチャンネル「佐倉市生涯学習チャンネル」	11
6. 視聴覚教材ライブラリー事業	12
親子映画会	12
視聴覚機器貸出	12

## 和田公民館

和田地区の概要	1
1. 公民館運営計画	2
2. 公民館利用状況	3
事業報告	4
1. 家庭教育事業	6
子育て教室	6

楽しく家庭教育講座	6
2. 青少年教育事業	7
和田剣道教室	7
軽スポーツ大会	7
夏休みおもしろ体験教室	7
子どもゼミナール	7
子ども芸術鑑賞会	8
佐倉っ子塾 料理教室	8
佐倉っ子塾 伝統文化体験教室	8
3. 成人教育事業	9
佐倉学体験講座 ふるさと味工房	9
佐倉学講座 楽しく学べる和田地域学	9
和田市民大学手芸教室	9
和田市民大学和田工芸講座	9
和田市民大学地区交流会	10
和田地区防災講習会	10
合同研修会	10
4. 団体育成事業	11
和田地区青少年育成住民会議	11
和田小学校PTA民俗資料収集委員会	11
和田はたおり保存会	11
5. 広報・展示事業	12
公民館だより	12
歴史民俗資料室展示	12
6. 図書事業	13
図書貸し出し	13

## 弥富公民館

弥富地区の概要	1
1. 公民館運営計画	2
2. 公民館利用状況	3
事業報告	4
1. 家庭教育事業	6
親子遊びのつどい	6
2. 青少年教育事業	6
佐倉っ子塾 弥富剣道教室	6
プログラミング体験	6
星空観察会	6
オンラインコンサート in 弥富	7
佐倉っ子塾 なんでも体験弥富塾	7
3. 成人教育事業	8
グラウンドゴルフ大会	8
地域防災講座	8
刃物研ぎ教室	8
健康づくり講座	8
佐倉学入門講座 歴史講座（座学）	9
佐倉学入門講座 歴史講座（散策）	9
佐倉学体験講座 「くらしの講座」	10

4. 団体育成事業	1 1
ふるさと弥富を愛する会	1 1
弥富地区青少年健全育成住民会議	1 1
5. 広報事業	1 1
公民館だより	1 1

## 根郷公民館

根郷地区の概要	1
1. 公民館運営計画	2
2. 公民館利用状況	3
事業報告	4
1. 家庭教育事業	7
親子で遊ぼう ぽっぽちゃんくらぶ	7
親子体験教室	7
ちば探訪	7
こども工房 家族とつくるクリスマス木工クラフト	7
こども工房 家族とつくる木工クラフト	7
2. 青少年教育事業	8
根郷防災キャンプ	8
子ども体験講座 おもしろ科学実験隊	8
子ども体験講座 絵画教室	8
佐倉っ子塾共通講座 夏休み子ども水辺探検ツアー	8
3. 成人教育事業	9
根郷寿大学	9
(市民公開講座)生活習慣病予防講座	1 0
シニアのための健康づくり講座	1 0
パソコン広場	1 1
シニア向け初めてのスマートフォン講座	1 1
珈琲学入門講座	1 1
はじめてのハンギングバスケット講座	1 1
クリスマスコンサート	1 1
製本講座 手製本で作るマスクケース	1 2
園芸教室	1 2
防災講座	1 2
千葉県文書館出前講座 千葉県における電気事業の変遷と発展	1 2
佐倉学入門講座 写真に見る佐倉の近・現代	1 3
佐倉学入門講座 衛生行政のはじまりと伝染病予防対策	1 3
佐倉学入門講座 根郷ふるさと探訪	1 3
佐倉学体験講座 伝統の根郷産こんにやく作り体験	1 4
4. 団体育成事業	1 5
根郷地区社会教育関係団体への支援	1 5
根郷地区青少年育成住民会議	1 5
南部地区子ども会育成会連絡協議会	1 5
定期利用者懇談会	1 5
調理室利用者懇談会	1 5
5. 広報事業	1 6
根郷公民館だより	1 6
6. 図書事業	1 6

図書の貸出・返却	1 6
7. その他事業	1 6
卓球室開放	1 6
風除室の作品展示	1 6

## 志津公民館

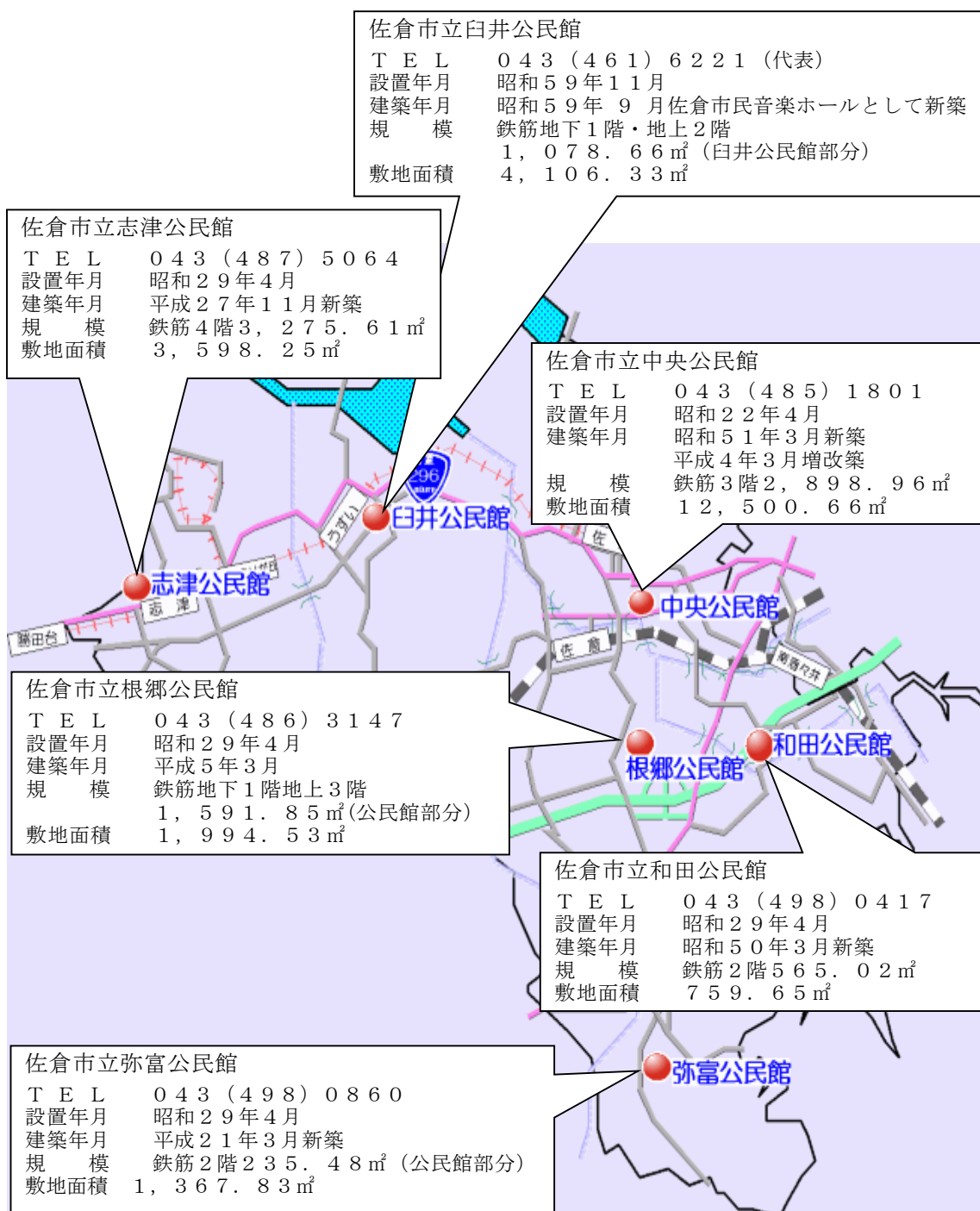
志津地区の概要	1
1. 公民館運営計画	2
2. 公民館利用状況	3
事業報告	4
1. 家庭教育事業	7
2歳児と親の教室 ぽっぽちゃんのお家へいこう	7
笑顔で子育て応援講座	7
2. 青少年教育事業	7
佐倉っ子塾 志津子ども教室	7
佐倉っ子塾 「中高ちょこボラ」中学生・高校生のための公民館職場体験学習	7
3. 成人教育事業	8
しづ市民大学（第30期）	8
風情ある寄せ植え講座（秋・冬）	8
包丁について学ぶ	8
佐倉学特別講座 百年前に流行したスペイン風邪と佐倉市域の人びと	
-歴史から何を学ぶか-	9
佐倉学入門講座 井野長割遺跡を学ぶ	9
佐倉学入門講座 佐倉道を学ぶ	10
佐倉学入門講座 成田道を歩く	10
4. 団体育成事業	11
第47回志津公民館祭	11
定期利用サークル運営研修会	11
調理室利用サークル懇談会	11
志津ジュニア・リーダース・クラブ（志津JLC）支援	11
志津地区の子ども会育成活動	11
公民館園芸ボランティア団体 志津園芸サークル「花の輪」への支援	11
公民館インターネット抽選申込体験	12
5. 広報・展示事業	12
志津公民館だより「しづ」の発行	12

## 白井公民館

白井・千代田地区の概要	1
1. 公民館運営計画	2
2. 公民館利用状況	3
事業報告	4
1. 家庭教育事業	6
おはなし会	6
ストリートオルガンコンサート	6
2. 青少年教育事業	6
バックステージ・ツアー	6
夏休みの工作 スカイスクリュー	6
小6理科実験室	6

こどもコマ大戦	6
<b>3. 成人教育事業</b>	7
佐倉学体験講座「バスハイク」	7
佐倉学専門講座「千葉臼井家譜」刊行記念～秀胤と臼井氏～	7
佐倉学リレー講座「佐倉歴史の道」	7
ちょっといいとこ見て歩き	7
防犯講座	7
<b>4. コミュニティ事業</b>	8
コミュニティカレッジさくら	8
<b>5. 団体育成事業</b>	8
臼井地区子ども会育成会連絡協議会（臼井地区子連）	8
<b>6. 広報・展示事業</b>	9
臼井公民館だより	9
まちづくり資料室の展示	9
サークル展示活動支援	9
<b>7. 図書事業</b>	10

# 1. 佐倉市の公民館



## 2. 令和2年度 教育目標

### 〔基本理念〕（佐倉教育ビジョンより）

わたしが輝き、地域が輝き、未来が輝く、“佐倉のひとづくり”

### 〔めざすべき佐倉市民像〕（佐倉教育ビジョンより）

- (1) 思いやりのある豊かな心を持ち、自然や文化を大切にする人
- (2) よく学び、自ら考え、進んで行動する人
- (3) 佐倉への愛着と国際的な視野を持って社会に関わる人

### 〔基本方針〕（佐倉教育ビジョンより）

- [1] 子どもの「輝く」力の向上をめざす【学校教育】
- [2] 子どもが「輝く」ための教育環境の整備・充実をめざす【教育環境】
- [3] 市民や地域の「輝く」力の向上をめざす【生涯学習】
- [4] 佐倉の「輝く」力の向上をめざす【文化・芸術】

### 〔令和元年度施策の主な成果〕

令和元年度は、『佐倉教育ビジョン（後期）推進計画（平成28年度～31年度）』の最終年として、令和元年度末の達成目標に向けて、着実かつ効果的な事業展開と教育内容の充実に取り組みました。

施策の主な成果について、佐倉教育ビジョンの重点事業から特色のあるもの、新たに取り組んだ事項などから、主なものを以下に表記します。

なお、施策事業の実績・成果及び評価については、「教育委員会の事務執行にかかる点検評価報告書」を作成し公表いたします。

- (1) 児童生徒の登下校の安全確保のため、警察・道路管理者と対策を検討し、改善を図りました。また、スクールガードフォーラムを開催し、地区情報交換会の実施や地域の見守り活動等の取組を推進しました。各学校で開催する教育ミニ集会においても、防犯の取組状況等をテーマにするなど、地域の方々とともに子供の安全に関する理解を深め、意識を高めました。
- (2) 地域で共に生活し、見守り、支え合い、日常生活で声を掛け合いながら、まちづくりに参加できる人材を育成するため、「コミュニティカレッジさくら」を開講し、41名の学生が学習に取り組みました。地域づくりのリーダーを目指し、社会の現状と課題について学びました。



- (3) 確かな学力の向上のため、佐倉市独自の学習状況調査を実施しました。調査結果をもとに各研修会で基礎学力及び活用力向上のための指導・助言を行いました。また、過去3年間の経年変化データや調査分析結果を全小中学校へ提供し活用することで、指導方法の改善に取り組みました。
- (4) 児童生徒の基礎学力の定着を図るため、「好学チャレンジプリント」及び「好学チャレンジテスト」を作成し各学校へ配信するとともに、学校以外でも広く活用してもらえよう、市のホームページにも掲載しました。また、夏季休業中に全小中学校及び全公民館、千葉敬愛短期大学で「好学チャレンジプリント」等を活用した「好学チャレンジ教室」を開催し、補充学習等に取り組みました。
- (5) 【拡充】全小中学校に派遣している外国人英語指導助手を2名増員し、日本人教諭の指導力向上と外国語の教科化等に向けた学習指導内容の充実を計画的に進めていくとともに、外国語活動の授業や国際理解教育を推進しました。
- (6) 教育委員及び教育委員会職員が定期的に学校を訪問し、特色ある教育活動や学校の課題を把握することで、各学校の学校運営や指導方法の改善に役立てました（小学校4校、中学校2校で実施）。
- (7) 道徳教育推進事業について、佐倉学道徳教材及び指導案を次期学習指導要領の内容と合致させるため、改訂に向けた検討を行いました。また、平成29年度末に完成した佐倉学道徳教材（6教材）を各学校に配付し、全小中学校で教材を活用した授業を実践することで、地域性を活かした道徳教育を推進しました。
- (8) 事業者の協力による職場体験活動等の実施を通して、小中学生のキャリア教育を推進しました。また、佐倉少年少女発明クラブ員の「少年少女発明クラブ作品展」及び中学生の「科学の甲子園ジュニア」への参加により、児童生徒の挑戦する探求心や創造性を育みました。
- (9) 言語通級指導教室を中心に「インクルーシブ教育システム推進事業」に取り組みました。ことば等発達に課題のある児童への理解を深めるとともに、合理的配慮に基づく適切な支援が受けられる体制を構築するため、学校支援コーディネーター2名を教育センターに配置しました。
- (10) 平成27年度に策定した「佐倉市いじめ防止基本方針」に基づき、全小中学校において定期的な生徒指導会議を開催し、いじめ防止に関する取組について共通理解を図りました。また、条例に基づき設置した「佐倉市いじめ問題対策連絡協議会」及び「佐倉市いじめ対策調査会」を開催しまし

た。加えて、子供の視点からいじめ防止について考えることを目的に、全小中学校の代表児童生徒による「佐倉市いじめ防止子供サミット」を開催しました。さらに、いじめ問題等、生徒指導上の諸問題に対応するため、学校支援アドバイザー5名を各学校へ派遣しました。

(11) 学校だより、給食だより及び献立表等で学校給食について紹介するとともに、全小中学校で「津田仙献立」や「城下町佐倉・江戸ぐるめ献立」などの特色ある給食を実施しました。また、地場産物活用の充実に向けて、給食食材を提供している地場産物生産者との交流会を小学校で行ったほか、佐倉市学校栄養士会による食生活アンケート結果をもとに、「早寝・早起き・朝ごはん」を推奨しました。

(12) 生活習慣病予防の講演会を開催し、個別相談を行いました。学校薬剤師と連携し、全小中学校でエピペン研修会を開催し、食物アレルギー対応の緊急処置についての理解を深めました。

(13) 「佐倉学」の推進における取組として、学校教育においては、リーフレット「佐倉学がめざすもの」を全教職員に配付するとともに、井野長割遺跡の見学や指導方法の研修会を実施しました。また、佐倉小学校と志津小学校を研究モデル校に指定し、授業公開を通して、指導方法の改善を図りました。

さらに、児童生徒の佐倉学への興味や関心を高め、理解度を測るため、令和元年度「佐倉学検定」を実施し、小中学生約1,165名が受検しました。

(14) 【継続】国の史跡に指定されてから20周年を迎えた本佐倉城跡について、平成30年度に酒々井町と共催で記念事業（シンポジウム・展示会・現地イベント等）を実施しました。令和元年度は、シンポジウムの開催記録を作成しました。

(15) 【継続】城下町佐倉の祭礼用具の修復、佐倉囃子の普及啓発等を通じて地域を活性化すると同時に、日本遺産のブランド力を高め、交流人口の増加を図りました。

(16) 【新規】「旧今井家住宅」3件（主屋・座敷棟・土蔵）が国登録有形文化財に登録されました。

(17) 佐倉市が大学等と締結している連携協定に基づき、小学生向けに女子美術大学教員・学生によるJOSHIBI ワークショップや日本画ワークショップを開催しました。また、順天堂大学、女子美術大学、東京情報大学、敬愛大学等の教員を講師に迎え、佐倉市民カレッジ公開講座・授業等を実施しました。

- (18) 【継続】平成28年度から計画的に進めている学校体育館の屋根落下防止対策事業について、令和元年度は、井野中学校において工事が完了しました。  
また、グラウンド改良事業については、内郷小学校において全面改修を実施しました。  
(平成30年度までの実施状況：【体育館屋根落下防止対策工事】小学校3校、【グラウンドの改良工事】小学校2校、中学校2校完了。)
- (19) 【継続】学校の学習環境の向上を図るために進めている普通教室等への空調設備の整備について、市内全ての小中学校及び公立幼稚園への整備が完了し、令和元年9月1日から運転を開始しました。
- (20) 【継続】(仮称)佐倉図書館等新町活性化複合施設の整備に向け、令和元年度は、平成30年度に引き続き実施設計を行いました。また、整備予定地の埋蔵文化財調査を行いました。
- (21) 【新規】新たな佐倉の教育の指針となる「第3次佐倉教育ビジョン」を策定しました。策定に当たっては、市民公募委員を含む佐倉教育ビジョン策定懇話会を開催し、意見をいただきながら原案の作成を行いました。

## 〔令和2年度施策の特徴及び重点項目〕

施策の主な特徴として、「①英語科授業の充実など、きめ細かな学校教育の推進」、「②安全・安心・良好な教育環境を確保するための学校施設等の整備」、「③社会教育施設の改築等による生涯学習環境の整備」の3点が挙げられます。

また、令和2年度は、『第3次佐倉教育ビジョン（令和2年度～令和13年度）』に基づき、『佐倉教育ビジョン前期推進計画（令和2年度～令和5年度）』を策定します。事業内容の見直しや新たな視点による事業展開などを計画に反映させることにより、佐倉の教育の充実に努めていきます。

### (1) 学力向上・学習内容の充実に取り組みます

- ・【拡充】佐倉市学習状況調査（国語、算数・数学、理科、英語（新たに小学校5・6年でも実施））を実施し、授業・指導方法の改善に結びつけます。
- ・夏季休業中に全小中学校及び全公民館、千葉敬愛短期大学で「好学チャレンジ教室」を開催します。教員や学生・地域ボランティアが好学チャレンジプリント等の教材を活用しながら指導し、基礎・基本の定着を図ります。
- ・外国人英語指導助手<sup>\*1</sup>を全小中学校に派遣し、外国語の教科化等に対応

した教職員の指導力向上と学習指導内容の充実を計画的に進めていくとともに、外国語・外国語活動の授業や国際理解教育の充実を図ります。

- ・ **小学校理科実験支援員<sup>\*2</sup>**を小学校2校に派遣し、理科学習指導や環境整備を支援します。
- ・ 小規模特認校として指定された弥富小学校及び和田小学校に**学校支援補助教員<sup>\*3</sup>**を1名ずつ配置し、少人数によるきめ細かな指導を行います。
- ・ 多人数の学級を数多く抱える学校に**学校支援補助教員<sup>\*3</sup>**を配置し、少人数指導等を実施することで、児童生徒個々の習熟度に応じた学習支援を充実させます。
- ・ 教育課題等の調査・研究や指導方法の改善に取り組み、児童生徒の学習意欲を高め、確かな学力の向上や体力を身につけるような取組を推進します。
- ・ 新学習指導要領の趣旨を周知・徹底させ、主体的・対話的で深い学びを意識した授業改善を図り、教職員の研修を充実させます。
- ・ 教育委員及び教育委員会職員が定期的に学校を訪問し、特色ある教育活動や学校の課題を把握することで、各学校の学校運営や指導方法の改善に役立てます。

## (2) 豊かな人間性を育む教育に取り組みます

- ・ 佐倉の伝統や文化を活かした道徳の授業の充実と体験活動やボランティア活動等を通じ、道徳的な判断力や実践意欲を高める教育を推進します。
- ・ 佐倉学副読本や資料の活用により、「佐倉学」の授業を充実させます。
- ・ 佐倉学事業の充実を図ります。
- ・ 学校給食を通じて児童生徒への食育を推進します。
- ・ 児童生徒の体力の現状を分析し、体力向上推進計画を作成することにより、体力の向上に努めます。
- ・ 学校プール施設を廃止した学校においては、民間と連携し良好な環境の下で安全な指導を行い、小学校学習指導要領での水泳学習の目標を達成させます。
- ・ 児童生徒の生活習慣病予防検診事業を継続するとともに、健康教育を充実させます。

## (3) 良好な学習環境を整備します

- ・ **【継続】** 体育館屋根落下防止対策を進めることで、安全・安心な教育環境と避難所の確保を図ります。
- ・ **【新規】** 老朽化したトイレの全面改修を進めることで、学習環境の向上を図ります。
- ・ 小中学校施設の安全対策と老朽化対策に取り組み、施設の維持管理に努めます。
- ・ 老朽化した給食施設・設備の補修工事を実施し、安全・安心な環境の下で円滑な学校給食運営を図ります。

- ・小中学校の教材備品を計画的に購入し、教育環境を整備します。
- ・小中学校の校務や授業で使用する情報機器及びソフトウェアの整備・充実を図り、情報教育の推進を図ります。
- ・児童生徒の情操を高め豊かな心を育むため、**学校図書館司書**<sup>※10</sup>を全小中学校へ派遣し、読書活動の推進や読書環境の充実に努めます。（11名の司書がそれぞれ3校または4校を担当）
- ・学校生活や学習活動を行う上で、児童生徒の必要に応じた支援を充実させます。
- ・特別な支援を必要とする幼児児童生徒のいる幼小中学校に**特別支援教育支援員**<sup>※4</sup>を配置し、一人ひとりの教育的ニーズに応じた学習や生活支援の充実に努めます。
- ・インクルーシブ教育システム推進事業として、ことば等発達に課題のある幼児児童生徒への合理的配慮に基づく適切な支援体制を構築するため、**学校支援コーディネーター**<sup>※5</sup>を派遣するなどの取組を進めます。

#### （４）地域に開かれた学校運営を行います

- ・地域との連携を深め児童生徒の安全確保に努めるとともに、学校を拠点とした地域づくりを進めます。また、地域の声や評価を反映できる学校運営を目指します。
- ・学校運営委員会等の学校・家庭・地域の連携を行う取組を推進します。
- ・児童生徒が安心して通学ができるよう、通学路等の安全の確保に努めます。

#### （５）安心して学校に通える環境を提供します

- ・「佐倉市いじめ防止基本方針」に基づき、「佐倉市いじめ対策調査会」、「佐倉市いじめ問題対策連絡協議会」、「佐倉市いじめ防止子供サミット」を開催するとともに、**学校支援アドバイザー**<sup>※9</sup>を巡回派遣するなど、いじめ防止のための対策を推進します。
- ・児童生徒や保護者の様々な課題に対応するため、**学校教育相談員**<sup>※6</sup>・**心の教育相談員**<sup>※7</sup>を配置するとともに、スクールカウンセラー<sup>※8</sup>や各関係機関等と連携し、各種教育相談体制を充実させます。
- ・市立幼稚園の教育環境を充実させるとともに、園児の就園を支援します。また、預かり保育・園庭開放等を実施し、幼児教育の拡充を図ります。
- ・経済的支援が必要な高校生を対象とした奨学金を支給します。
- ・経済的な理由により就学が困難な小中学生の教育に係る費用を援助します。

#### （６）市民の生涯学習を推進します

- ・佐倉の教育への関心を高めるため、「佐倉市教育の日」関連行事を充実させます。
- ・生涯にわたる学びを支援できるよう図書館活動を充実させます。

- ・佐倉学リーフレットを配布し、佐倉学の周知を図ります。
- ・佐倉学事業の充実を図ります。
- ・人づくり、地域づくりを目指した公民館活動を充実させます。
- ・地域との連携をもちながら住みよいまちづくりを考え、実践をとおした生涯学習の場として開設している佐倉市民カレッジを運営します。
- ・地域人材の育成を図るための学習の場であるコミュニティカレッジさくらを運営します。
- ・青少年の健全育成を目的とした地域の活動を充実させます。
- ・学校や地域と連携した家庭教育を充実させます。

**(7) 生涯学習の環境を整備します**

- ・【継続】(仮称)佐倉図書館等新町活性化複合施設について、施設新設工事等を進めます。

**(8) 歴史・文化資産を保全・活用します**

- ・市の歴史や文化を表象する資産について、各種講座や見学会等を開催し、郷土への関心と愛着を高めます。併せてこれらの資産に関して、ホームページやチラシ等で広く情報発信を行い、佐倉の歴史文化的魅力について市内外に周知します。

**(9) 芸術文化の普及を推進します**

- ・芸術文化に関する様々な展覧会や演奏会等の実施を通して、市民が芸術文化に親しむ機会を充実させます。また各種芸術文化団体の主体的な活動を支援し、その育成を行います。
- ・大学機関等との連携により、教育・文化の振興と発展、人材育成に資する事業を実施します。また地域の中で芸術文化の役割を探り、連携事業の展開を支援します。

○学校等へ配置する補助教員等の人数

(令和2年度)

※1	外国人英語指導助手	19人	※5	学校支援コーディネーター	2人
※2	小学校理科実験支援員	1人	※6	学校教育相談員	10人
※3	学校支援補助教員 (小規模特認校2人・ 少人数指導支援3人)	5人	※7	心の教育相談員	8人
			※8	スクールカウンセラー	14人
			※9	学校支援アドバイザー	5人
※4	特別支援教育支援員	54人	※10	学校図書館司書	11人

※8は、千葉県教育委員会が配置する者。

※8以外は、佐倉市教育委員会が委嘱・雇用する者。

### 3. 公民館運営審議会

---

---

佐倉市公民館運営審議会委員（期間 令和2年7月1日～令和4年6月30日）

氏名	所属等	備考
金田 一幸	千葉県立佐倉南高等学校長	
三村 宏治	佐倉市立志津中学校長	
平野 一久	佐倉市立下志津小学校長	
鷹野 千恵子	佐倉市子ども会育成連盟	
松崎 裕美子	人権擁護委員	
岩波 二三子	学識経験者	
藤崎 言行	学識経験者	
浅井 俊彦	学識経験者	
林 義之	学識経験者	
慶田 康郎	学識経験者	
浅野 俊雄	学識経験者	
吉光 孝一	公募	
田渕 敦子	公募	
池田 孝子	公募	
片山 喜久子	公募	